

# がんばる羽咋創生総合戦略

基本目標 1 ・ 基本目標 2 各施策の評価一覧表

### 基本目標1 羽咋における安定した雇用と魅力あるしごとを創出する

通し番号	基本目標	基本的施策	内容	No.	具体的な施策	所管課	重要業績評価指標 (KPI)	目標値	基準値	平成27年度			平成28年度			平成29年度			具体的な施策
								平成31年度	平成26年度	事業費決算額 (千円)	実績値	総合評価 (有識者会議 審査結果)	事業費決算額 (千円)	実績値	総合評価 (有識者会議 審査結果)	事業費決算額 (千円)	実績値	総合評価 (有識者会議 審査結果)	
1	1-1-1	『自然栽培』を中心とした農業の成長産業化	本市の強みである『自然栽培』を中心とした地元農産物の生産・普及を促進するため、『自然栽培』農作物を栽培する農地の整備、加工品等の視点づくり、6次産業化及びブランド化を図り、全国及び海外へ輸出できる産業へと成長させるための総合的な支援を行います。	①	『自然栽培』の生産・普及と『輸出産業』化	農林水産課	自然栽培就農者数	40人	8人	51,395	10人	◎	69,124	19人	◎	73,292	33人	◎	『自然栽培』の生産・普及と『輸出産業』化
2				②	経営の安定化と耕作放棄地・荒廃地の解消と利活用	農林水産課	自然栽培耕作面積 (ha)	60ha	3.2ha	-	3.5ha	○	-	21.0ha	○	-	37.8ha	○	経営の安定化と耕作放棄地・荒廃地の解消と利活用
3				③	『自然栽培』を含めた農産物(加工品を含む)の販路拡大の支援	農林水産課	首都圏等における販売協力店舗数	2店	0店	-	1店	○	-	1店	◎	-	1店	○	『自然栽培』を含めた農産物(加工品を含む)の販路拡大の支援
4				④	『自然栽培』を含めた農産物等のブランド化と6次産業化の推進	農林水産課	6次産業化取組事例数	5件(累計)	0件	3,500	5件	◎	-	8件(累計13件)	◎	-	13件(累計26件)	○	『自然栽培』を含めた農産物等のブランド化と6次産業化の推進
5	1-1-2	有害鳥獣(イノシシ等)を活用した商品の開発・流通促進	有害鳥獣(イノシシ等)対策と「ジビエ」等による利活用策を並行実施し地域産業化するため、食肉等加工処理施設を整備し、商品の開発及び流通促進を支援するとともに、個体確保・販売ルート構築に向けた中能登地域における連携・協力体制を推進します。	①	「ジビエ」を素材とした製品等の開発・販売	農林水産課	食品・加工品等の売上額	30,000千円	0千円	15,457	990千円	◎	21,441	12,000千円	◎	16,459	16,000千円	○	「ジビエ」を素材とした製品等の開発・販売
6				②	『のとしし』ブランド構築のための広域連携・協力体制の推進	農林水産課	連携協力団体数	5団体	0団体	18,787	5団体	◎	21,441	7団体	◎	-	7団体	○	『のとしし』ブランド構築のための広域連携・協力体制の推進
7				③	有害鳥獣の駆除、鳥獣被害の防除、農地の保全	農林水産課	イノシシ年間処理頭数	440頭	0頭	-	98頭		-	300頭		-	336頭	○	有害鳥獣の駆除、鳥獣被害の防除、農地の保全

総合評価項目

◎	取組内容の深化・発展
○	取組内容の継続
△	取組内容の見直し
×	取組の中止・終了

### 基本目標1 羽咋における安定した雇用と魅力あるしごとを創出する

通し番号	基本目標	基本的施策	内容	No.	具体的な施策	所管課	重要業績評価指標 (KPI)	目標値	基準値	平成27年度			平成28年度			平成29年度			具体的な施策
								平成31年度	平成26年度	事業費決算額 (千円)	実績値	総合評価 (有識者会議 審査結果)	事業費決算額 (千円)	実績値	総合評価 (有識者会議 審査結果)	事業費決算額 (千円)	実績値	総合評価 (有識者会議 審査結果)	
8	1-1-3	新規就農者に対する総合的な支援	高齢化による農業従事者不足を解消し新たな担い手を確保するため、新規就農者に対し、環境保全型農業を推奨するとともに農地の確保、技術指導及び所得補償等を支援します。併せて、市農業参入支援センターによる多様な就農技術の支援と農福連携の推進、農地の集団化及び集約化の促進を図り、生産性の向上及び品質向上を図ります。	①	世界農業遺産「能登の里山里海」魅力発信による農業従事者の確保	農林水産課	認定農業者数	200人	135人	12,631	171人	○	-	170人	○	-	171人	○	世界農業遺産「能登の里山里海」魅力発信による農業従事者の確保
9				②	環境にやさしい農業に取り組む農業者への支援	農林水産課	自然栽培・有機・エコ栽培者数	50人増	4人	304	48人	◎	1,081	62人	○	4,567	77人	◎	環境にやさしい農業に取り組む農業者への支援
10				③	農地の集団化・集約化の促進	農林水産課	担い手等への農地利用集積率	75%	68%	1,500	78%	◎	5,706	78%	◎	10,985	80%	◎	農地の集団化・集約化の促進
11	1-2-1	『道の駅のと千里浜』を核とした観光交流拠点施設の整備推進と地場産品市場の拡大	平成29年開業の『道の駅のと千里浜』を核とし、その周辺施設や市内施設等への誘導することによる地域経済の活性化を促進するため、施設整備や既存施設の整備を推進します。また、周辺施設と一体的な取組の充実と強化を図るとともに、地場産品を戦略的に束ね、安定的な販路開拓・拡大に取り組めます。	①	『道の駅のと千里浜』の整備・推進	6次産業創生室	道の駅での雇用者数	40人	0人 ※2017(H29)年度開業	39,032	求人していないため未記入	×	361,184	2人	○	-	36人	◎	『道の駅のと千里浜』の整備・推進
12				②	『道の駅のと千里浜』の出品促進	6次産業創生室	道の駅での農水産物等出品者数	180人	0人 ※2017(H29)年度開業	390,032	出品者を募集していないため未記入	×	-	出品者募集中	○	-	133人	○	『道の駅のと千里浜』の出品促進
13				③	『道の駅のと千里浜』周辺施設との連携・整備	生涯学習課	ユーフォリア千里浜利用者数	173,200人	165,020人	380,563	142,321人	◎	24,211	186,164人	◎	25,683	189,385人	◎	『道の駅のと千里浜』周辺施設との連携・整備

総合評価項目

◎	取組内容の深化・発展
○	取組内容の継続
△	取組内容の見直し
×	取組の中止・終了

### 基本目標1 羽咋における安定した雇用と魅力あるしごとを創出する

通し番号	基本目標	基本的施策	内容	No.	具体的な施策	所管課	重要業績評価指標 (KPI)	目標値	基準値	平成27年度			平成28年度			平成29年度			具体的な施策			
								平成31年度	平成26年度	事業費決算額 (千円)	実績値	総合評価 (有識者会議 審査結果)	事業費決算額 (千円)	実績値	総合評価 (有識者会議 審査結果)	事業費決算額 (千円)	実績値	総合評価 (有識者会議 審査結果)				
14	1-2-2	羽咋駅周辺整備による「まちなか」の賑わい創出	北陸新幹線開業効果を持続させ、乗継による本市への来訪者の増加を促し、本市の地域内消費を喚起するため、羽咋駅周辺の魅力をアップする整備を推進します。また、周辺地域における商店街機能の向上と維持を図り、地域経済の活性化と賑わいの創出を図ります。	①	羽咋駅周辺の整備	地域整備課	羽咋駅乗降者数	49万人/年	47万人/年	36,816	47.2万人/年	○	49,685	47.9万人/年	○	80,810	48.2万人/年	○	羽咋駅周辺の整備			
15				②	羽咋駅周辺商店街の賑わい創出	商工観光課	商店街連合会組合員数	170人	179人	-	174人	-	174人	◎	2,443	174人	◎	2,443	174人	◎	羽咋駅周辺商店街の賑わい創出	
16	1-3-1	継続した企業立地・誘致の推進	本市の地理的優位性、立地環境の特徴、誘致企業に対する助成制度等を活用し、本社機能または代替機能を有する企業の立地促進など戦略的な企業誘致を促進します。	①	企業立地・誘致の促進	商工観光課	誘致企業の新規雇用数	50人 (累計)	127人 ※過去5年間 累計	76,063	22人	◎	110,000	15人(累計37人)	◎	86	8人(累計45人)	○	企業立地・誘致の促進			
17				②	本社機能移転に対する積極的な支援	商工観光課	本社機能移転企業数	1件 (累計)	0件	76,063	1件	◎	86	0件(累計1件)	△	-	0件(累計1件)	○	-	0件(累計1件)	○	本社機能移転に対する積極的な支援
18	1-3-2	基幹産業の育成と支援	本市の製造業全般及び炭素繊維、ペーパリング技術、電子部品等の開発出荷等の次世代産業の強みを活かした事業展開を支援するとともに、産学及び企業間連携、助成金を活用し、基幹産業の総合的な育成と支援を行います。	①	成長分野における製造業・次世代産業の育成・支援	商工観光課	製造業における従業員数	2,550人	2,125人(H26)	88,773	未確定	○	13,615	未確定	○	-	未確定	○	成長分野における製造業・次世代産業の育成・支援			
19				②	市内企業への若者等雇用の促進	商工観光課	市内企業求人数	4,500人	3,975人(H24)	-	4,352人	○	-	4,798人	○	-	5,104人	○	-	5,104人	○	市内企業への若者等雇用の促進
20				③	高校生の地元企業就職の推進	商工観光課	地元高校生の市内企業就職者数	50人 (5力年累計)	7人(H22)	-	8人	-	9人(累計17人)	◎	-	10人(累計27人)	◎	-	10人(累計27人)	◎	高校生の地元企業就職の推進	
21				④	地域内消費喚起事業の実施	商工観光課	地域商品券(UFO商品券)販売額	55,000千円	40,282千円	-	-	-	-	60,013千円	◎	3,000	57,384千円	◎	3,000	57,384千円	◎	地域内消費喚起事業の実施

総合評価項目

◎	取組内容の深化・発展
○	取組内容の継続
△	取組内容の見直し
×	取組の中止・終了

### 基本目標1 羽咋における安定した雇用と魅力あるしごとを創出する

通し番号	基本目標	基本的施策	内容	No.	具体的な施策	所管課	重要業績評価指標 (KPI)	目標値	基準値	平成27年度			平成28年度			平成29年度			具体的な施策
								平成31年度	平成26年度	事業費決算額 (千円)	実績値	総合評価 (有識者会議 審査結果)	事業費決算額 (千円)	実績値	総合評価 (有識者会議 審査結果)	事業費決算額 (千円)	実績値	総合評価 (有識者会議 審査結果)	
22	1-3-3	起業・創業支援の強化	市内で創業・起業を目指す若者や女性に対し、初期投資に係る事業経費等を一部助成することにより、空洞化が進む商店街の空き店舗等の活用による就業の場の創出を支援し、第二創業や小規模事業の後継者育成を支援し、地域の若返りと地域活力の増進を図ります。	①	新規起業家への支援	商工観光課	新規起業支援者数	30人 (累計)	3人	2,800	0人	○	3,741	4人(累計4人)	○	2,230	3人(累計7人)	○	新規起業家への支援
23				②	第二創業、小規模事業者の後継者育成への支援	商工観光課	第二創業・事業承継支援数	15件 (累計)	0件	-	0件	×	2,394	5件(累計5件)	◎	2,820	5件(累計10件)	◎	第二創業、小規模事業者の後継者育成への支援
24	1-3-4	多様な就労支援	ハローワークと連携した市内企業の求人情報の提供や市内企業・産業へのインターンシップを含めた就職活動に対する支援、高等教育機関と連携した若者定着の促進、市独自で取得した就業情報の提供を図ります。また、ひとり親家庭や障がい者への就業機会の提供、高齢者が保有する知識や経験を生かせる就業機会の確保と就労支援、情報技術を活用した多様な就労環境の整備を図ります。	①	多様なインターンシップによる就労機会の提供	商工観光課	市内企業・産業等受入件数	20件 (累計)	0件	-	3件	△	-	2件(累計5件)	◎	-	未確定	○	多様なインターンシップによる就労機会の提供
25				②	ひとり親家庭への就業支援	健康福祉課	ハローワークを通じた就職情報の提供数	8件 (累計)	0件	-	4件	◎	2,046	6件(累計10件)	◎	1,662	7件(累計17件)	◎	ひとり親家庭への就業支援
26				③	シニア世代保有技術の活用・就労支援	商工観光課	シルバー人材センターによる産物売上額	2,000千円	162千円	8,810	1,129千円	◎	9,410	1,710千円	◎	9,410	1,780千円	○	シニア世代保有技術の活用・就労支援

総合評価項目

◎	取組内容の深化・発展
○	取組内容の継続
△	取組内容の見直し
×	取組の中止・終了

### 基本目標1 羽咋における安定した雇用と魅力あるしごとを創出する

通し番号	基本目標	基本的施策	内容	No.	具体的な施策	所管課	重要業績評価指標 (KPI)	目標値	基準値	平成27年度			平成28年度			平成29年度			具体的な施策	
								平成31年度	平成26年度	事業費決算額 (千円)	実績値	総合評価 (有識者会議審査結果)	事業費決算額 (千円)	実績値	総合評価 (有識者会議審査結果)	事業費決算額 (千円)	実績値	総合評価 (有識者会議審査結果)		
27	1-4-1	『地域商社』機能の推進による地域ビジネスの創造と成長	市主導で『地域商社』機能を推進し、全国の地域商社や地元企業等と連携したコラボ商品・特産品の開発、ICT・IOTを活用した流通・販売戦略システムの構築等の取組を通して、地域経済の活性化と「稼ぐ仕組み」の構築による『共創のまちづくり』を推進する。将来的には「羽咋まちづくり株式会社」が「地域商社」機能を発現し、自立・自走経営を行うことを目指します。	①	官民協働、地域間連携、政策間連携による新たなビジネスモデルの創出と支援	6次産業創生室	羽咋まちづくり(株)の売上高	430,000千円	0千円	-	0千円		-	4,500千円		13,846	258,000千円	◎	官民協働、地域連携、政策連携による新たなビジネスモデルの創出と支援	
28				②	地域資源を活用した特産品開発、マッチング支援	6次産業創生室	羽咋まちづくり(株)の農水産物・加工品等出品者数	180人	0人	-	0人			-	0人		8,087	133人	○	地域資源を活用した特産品開発、マッチング支援
29				③	地消地産、地産外商の推進	6次産業創生室	羽咋まちづくり(株)での雇用者数	40人	0人	-	0人			-	2人		-	36人	◎	地消地産、地産外商の推進
30	1-4-2	地域中核企業、大学等との連携による新産業・新事業の創出	地域経済の好循環の確立に向け、本市総合戦略に共鳴する地域未来牽引事業者と連携し、新たな枠組み(官民協働・地域連携)及び担い手づくり(事業推進主体の形成と専門人材の確保・育成)への支援、市場規模拡大が見込める成長産業分野への投資を実現し、「まち」全体で稼ぐ仕組みづくりを推進します。	①	地域未来牽引事業者との連携による新たな「枠組み」「担い手」づくりへの支援	商工観光課	地域未来牽引事業者と連携した羽咋創生事業数	3件(累計)	0件	-	0件		-	1件(累計1件)		-	0件(累計1件)	○	地域未来牽引事業者との連携による新たな「枠組み」「担い手」づくりへの支援	
31				②	成長産業分野への投資による地域経済循環システムの構築	まち・ひと・しごと創生本部事務局	ICT等を活用した成長産業分野とまちづくり連動事業数	2事業	0事業	-	0事業			-	0事業	○	-	2事業	◎	成長産業分野への投資による地域経済循環システムの構築

総合評価項目

◎	取組内容の深化・発展
○	取組内容の継続
△	取組内容の見直し
×	取組の中止・終了

基本目標2 羽咋への新しいひとの流れをつくる

通し番号	基本目標	基本的施策	内容	No.	具体的な施策	所管課	重要業績評価指標(KPI)	目標値	基準値	平成27年度			平成28年度			平成29年度			具体的な施策
								平成31年度	平成26年度	事業費決算額 (千円)	実績値	総合評価 (有識者会議 審査結果)	事業費決算額 (千円)	実績値	総合評価 (有識者会議 審査結果)	事業費決算額 (千円)	実績値	総合評価 (有識者会議 審査結果)	
32	2-1-1	移住総合相談窓口による地方移住支援	移住総合相談窓口を設置し、移住・定住に関する情報発信の強化、支援制度の充実、短期的に移住・交流体験ができる施設の整備等を行い、転入者の増加を促進します。	①	移住・定住に関する総合相談窓口の設置	がんばる羽咋創生推進室	移住・定住に関する相談件数	100件(累計)	11件(H27)	3,482	27件	◎	2,332	52件(累計79件)	◎	2,366	91件(累計170件)	◎	移住・定住に関する総合相談窓口の設置
33				②	移住・定住に関する情報発信と支援制度の充実	がんばる羽咋創生推進室	首都圏等での移住フェアにおける相談件数	50件/年	7件/年(H27)	473	10件/年	○	1,258	47件/年	◎	5,841	84件/年	◎	移住・定住に関する情報発信と支援制度の充実
34				③	UIJターン希望者と県内企業のマッチング支援	商工観光課	大学生インターンシップ受入企業数	5社(累計)	0社	—	3社	○	—	2社	△	379	未確定	△	UIJターン希望者と県内企業のマッチング支援
35				④	移住・交流体験施設の整備	がんばる羽咋創生推進室	体験施設利用者数(延べ数)	100人	0人 ※H28年度開始	—	—		2,388	25人		3,051	26人	○	移住・交流体験施設の整備
36				⑤	地域おこし協力隊の活用と支援	まち・ひと・しごと創生本部事務局	地域おこし協力隊登用数(延べ数)	10人	4人(H27)	10,906	4人	◎	17,144	6人	○	—	8人	○	地域おこし協力隊の活用と支援

総合評価項目

◎	取組内容の深化・発展
○	取組内容の継続
△	取組内容の見直し
×	取組の中止・終了

基本目標2 羽咋への新しいひとの流れをつくる

通し番号	基本目標	基本的施策	内容	No.	具体的な施策	所管課	重要業績評価指標(KPI)	目標値		基準値		平成27年度			平成28年度			平成29年度			具体的な施策
								平成31年度	平成26年度	事業費決算額(千円)	実績値	総合評価(有識者会議審査結果)	事業費決算額(千円)	実績値	総合評価(有識者会議審査結果)	事業費決算額(千円)	実績値	総合評価(有識者会議審査結果)			
37	2-2-1	観光、歴史文化、スポーツ等の活性化を通じた交流人口の拡大	『道の駅のと千里浜』、羽咋駅周辺の整備促進等による観光交流基盤づくり、本市の特徴である自然、歴史文化財、スポーツを活用したイベントの開催、広域連携による周遊観光の促進により、観光の活性化を通じた交流人口の拡大を促進します。	①	『道の駅のと千里浜』を核とした交流人口の拡大	6次産業創生室	道の駅利用者数	21万人/年	0万人/年 ※2017(H29)年度開業	39,032	開業前のため未記入	○	361,184	※H29.7.7オープン	○	5,886	23.5万人/年	◎	『道の駅のと千里浜』を核とした交流人口の拡大		
38				②	羽咋駅周辺の整備【再掲】	地域整備課	羽咋駅乗降者数	49万人/年	47万人/年	36,816	47.2万人/年	○	49,685	47.9万人/年	○	80,810	48.2万人/年	○	羽咋駅周辺の整備【再掲】		
39				③	めぐまれた自然環境の保全と利活用	商工観光課	千里浜、柴垣海岸でのイベント参加者数	3,000人	1,928人	3,789	1,772人	△	6,716	2,634人	◎	10,743	2,612人	○	めぐまれた自然環境の保全と利活用		
40				④	歴史文化財の保護と観光振興の運動	文化財室 商工観光課	妙成寺来訪者数	44,000人	39,800人	—	58,165人		—	36,974人		—	50,988人	◎	歴史文化財の保護と観光振興の運動		
41				⑤	博物館・歴史文化施設の改修と利活用	生涯学習課	コスモアイル羽咋利用者数	56,200人	53,580人	—	69,812人	◎	63,423	63,689人	◎	47,164	71,369人	◎	博物館・歴史文化施設の改修と利活用		
42				⑥	広域連携による周遊観光の促進	商工観光課	広域観光モデルルート設定数	3件	0件	—	0件	△	—	1件	◎	—	0件	△	広域連携による周遊観光の促進		

総合評価項目

◎	取組内容の深化・発展
○	取組内容の継続
△	取組内容の見直し
×	取組の中止・終了



基本目標2 羽咋への新しいひとの流れをつくる

通し番号	基本目標	基本的施策	内容	No.	具体的な施策	所管課	重要業績評価指標(KPI)	目標値	基準値	平成27年度			平成28年度			平成29年度			具体的な施策
								平成31年度	平成26年度	事業費決算額 (千円)	実績値	総合評価 (有識者会議 審査結果)	事業費決算額 (千円)	実績値	総合評価 (有識者会議 審査結果)	事業費決算額 (千円)	実績値	総合評価 (有識者会議 審査結果)	
43	2-2-2	周遊滞在型観光の推進	本市の魅力を実感してもらうため、『道の駅のと千里浜』を基点とした本市の特徴的な観光資源をネットワーク化し、合宿や修学旅行の誘致、個人向け体験商品等の提案等の多様なニーズ及び旅行形態に対応した周遊滞在型の観光を推進します。	①	合宿・修学旅行の積極的誘致	商工観光課	市内宿泊件数	8,000人泊 (累計)	1,493人泊	394	827人泊	△	766	775人泊 (累計1,602人泊)	△	675	675人泊 (累計2,277人泊)	△	合宿・修学旅行の積極的誘致
44				②	多様化するニーズに対応した観光メニューの開発	商工観光課	レンタサイクルの利用者数	800人	444人	—	1,071人	◎	5,911	742人	○	3,966	943人	△	多様化するニーズに対応した観光メニューの開発
45				③	「地域の宝」を活かした滞在型観光の推進	商工観光課	スタンプラリー等の参加者	300人(累計)	0人 ※H29年度開始	—	—	/	—	—	/	412	77人	△	「地域の宝」を活かした滞在型観光の充実
46				④	日本型DMOの推進による「マーケティング」と「観光品質」の向上	商工観光課	観光ボランティアガイド案内回数	300回	13回	—	—	/	150	125回	/	150	311回	◎	日本型DMOの推進による「マーケティング」と「観光品質」の向上
47				①	観光資源の発掘、磨き上げの促進	商工観光課	日帰り観光施設利用者数	285万人	202万人	300	217万人	◎	3,400	203万人	○	3,400	258万人	◎	観光資源の発掘、磨き上げの促進
48	2-2-3	魅力あふれる観光情報の発信	交流人口拡大を図るため、新たな観光資源の発掘と磨き上げの促進、世界農業遺産「能登の里山里海」の魅力発信と保全活動の推進等を行い、他に類を見ないオンラインの観光地としての魅力を、多様なツール(メディアやインターネット等)を活用し、効果的に発信します。	②	市内宿泊施設利用の促進	商工観光課	市内宿泊者数	150,000人	134,652人	—	84,091人	◎	—	98,828人	◎	—	91,262人	○	市内宿泊施設利用の促進
49				③	多様なツールを活用した羽咋ファンの拡大	秘書室	フェイスブック「いいね」件数	9,000件	443件	—	8,209件	◎	—	10,314件	◎	—	6,609件	○	多様なツールを活用した羽咋ファンの拡大
50				④	インバウンド観光の推進・充実	商工観光課	外国人観光客数	2,100人	1,412人	323	1,798人	◎	—	1,394人	△	—	2,139人	○	インバウンド観光の推進・充実

総合評価項目

◎	取組内容の深化・発展
○	取組内容の継続
△	取組内容の見直し
×	取組の中止・終了